

2009年度第1四半期 決算説明会



2009年8月5日(水)
日本テレビ放送網株式会社

本説明会及び資料の内容には、将来に対する見通しが含まれていることがあります。
しかし、実際の業績はさまざまな状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。ご了承下さい。
また、本資料の無断転載はお断りいたします。





損益計算書

(単位: 百万円)

連結	2008年度 第1四半期	2009年度 第1四半期	伸率(%)
売上高	80,252	69,086	△13.9
営業利益	2,874	4,719	64.2
経常利益	4,004	6,076	51.7
四半期純利益	1,505	3,875	157.4

(単位: 百万円)

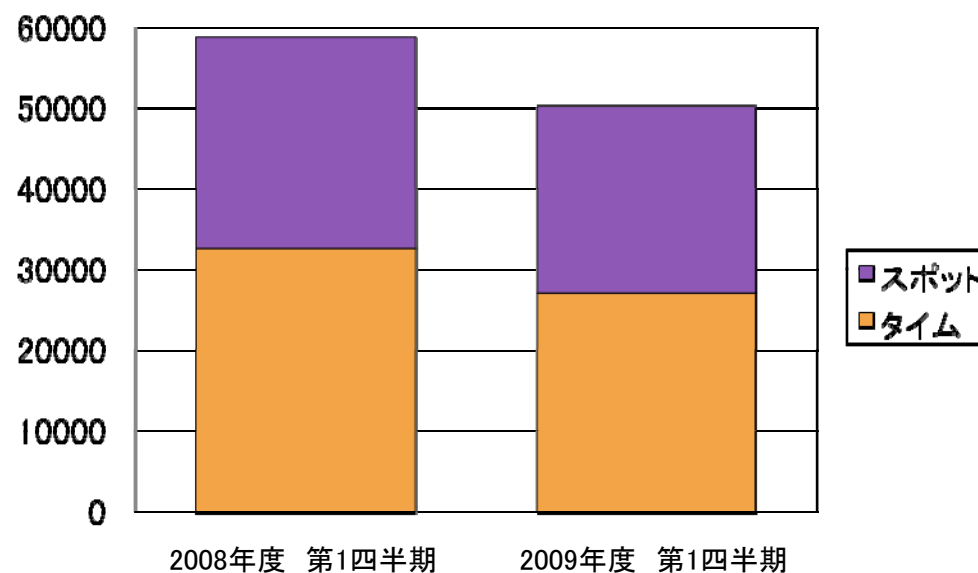
単体	2008年度 第1四半期	2009年度 第1四半期	伸率(%)
売上高	69,373	61,747	△11.0
営業利益	1,886	5,425	187.5
経常利益	3,062	6,588	115.2
四半期純利益	1,299	4,083	214.2



放送収入(単体)

(単位: 百万円)

	2008年度 第1四半期	2009年度 第1四半期	比較	伸率(%)
放送収入	58,680	50,118	△8,561	△14.6
タイム	32,455	27,007	△5,447	△16.8
スポット	26,225	23,111	△3,114	△11.9





事業収入(単体)

(単位:百万円)

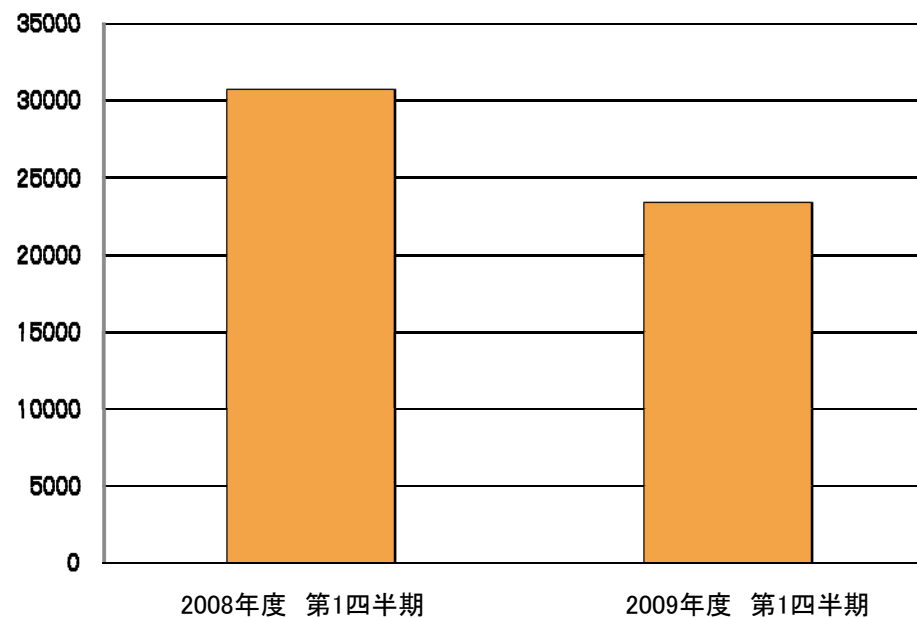
事業種別		2009年度 第1四半期	伸率(%)
イベント	イベント	1,576	24.8
TV	BS・CS・CATV他	1,386	6.7
コンテンツ	ライツ	375	△22.0
	海外番販	191	△44.1
	通販	2,176	55.5
	出版	139	△24.5
	映画	2,118	7.5
	その他	64	△34.0
合計		8,025	14.1



番組制作費(単体・管理ベース)

(単位: 百万円)

	2008年度 第1四半期	2009年度 第1四半期	比較	伸率(%)
番組制作費	30,641	23,259	△7,381	△24.1





2009年度業績予想

(単位:百万円)

通	期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連	結	291,900	10,500	14,200	7,800
単	体	249,400	7,700	10,700	5,900

(単位:百万円)

中	間	期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連	結		143,700	1,700	3,800	1,900
単	体		122,600	500	2,500	1,300

(単位:円)

前提	上期	下期	通期	配当	中間	期末	年間
タイム	△16.9%	△10.0%	△13.5%	2009年度 (予定)	90	90	180
スポット	△13.0%	△8.0%	△10.5%	2008年度	90	90	180
制作費	△18.5%	△5.7%	△12.7%				

数値は、5月に開示したものと変更はありません



設備投資額と減価償却費

(単位: 億円)

2009年度第1四半期実績	設備投資額	減価償却費
連結	2	23
単体	1	20

(単位: 億円)

2009年度通期予想	設備投資額	減価償却費
連結	51	102
単体	45	92

通期予想数値は、5月に開示したものと変更ありません



視聴率～3部門で前年上回る～

2009年 年度平均視聴率（2009/3/30-2009/7/26）

	NTV	TBS	CX	EX	TX	HUT
全日	8.1 ↑	6.3	8.4	7.7	3.2	41.8
昨年同期	7.9	7.2	8.5	7.6	3.5	42.5
プライム	12.3 ↑	9.8	13.2	11.8	6.7	62.5
昨年同期	12.1	11.0	13.6	11.6	7.4	64.1
ゴールデン	12.0	9.7	13.1	11.0	7.1	63.7
昨年同期	12.0	11.2	13.6	10.8	7.8	65.5
ノンプライム	6.9 ↑	5.3	7.0	6.5	2.2	35.9
昨年同期	6.8	6.2	7.0	6.4	2.4	36.3



4月改編の成果①～弱点克服～

■ 月曜21時、22時台の世帯視聴率アップ(4-6月平均)

「人生が変わる1分間の深イイ話」 昨年同期比+0.7ポイント

「しゃべくり007」 昨年同期比+4.7ポイント

20時の「まる見え」から深夜まで月曜日は強力なラインアップ



4月改編の成果②～帯番組好調～

■ ベルト番組が引き続き好調

『スッキリ!!』、『NEWS ZERO』 が特に好調

→「全日」視聴率を支える強力な基盤に

『スッキリ!!』(第1部)・・・4月期平均7.8%(前年比+0.7)

さらに7月単月は8.0%に上昇

『NEWS ZERO』(月～木)・・・4月期平均 前年比1ポイント以上アップ





4月改編の成果③と課題

■ 視聴者層の改善

スポンサーニーズの高いF1層が全ゾーンで増加
視聴者層の改善と世帯視聴率獲得を同時に達成！！

■ 課題は視聴率アップ

『おもいっきりDON』、『サプライズ』
企画強化で番組内容を更に魅力あるものへ！

7月期ドラマ

水曜、土曜とも若干苦戦

PR展開を含めて視聴者への認知を深める





「体質改善」第2弾～10月改編～

順調な体質改善を受け、改編率を最小限に抑えつつ、弱点強化



①火曜21時 F1・F2層ゲットに据えた新バラエティー編成

20時～ 『踊る!さんま御殿!!』

21時～ 『有名人が集まる結婚相談所(仮)』

22時～ 『魔女たちの22時』

➡ 火曜日はレディースナイト

②メインターゲットを見据えたドラマ戦略

水曜日22時

女性を主役とした社会派ドラマ ⇒ F1・F2層をターゲット

土曜日21時

人気俳優起用の学園ドラマ ⇒ ファミリー層をターゲット

③『サプライズ』の改革により20時台番組の視聴の流れをよりスムーズに！

番組終了時間を2分繰り上げて19時56分に！

企画強化(9月先行実施)





番組制作についての考え方

- **番組制作費の効率的運用**
レギュラー、単発番組を問わず
番組クオリティを落とさずに制作費の削減に成功
- **スピンオフ番組編成で素材マルチユースに成功**
「ZERO×20世紀少年」
「リアルタイム×サマーウォーズ」ほか
- **番組における広告主ニーズの取り込み**
「サプライズ」における生コマーシャル実施
収入増に貢献する柔軟な番組対応





営業戦略①～スポット大幅改善～

■ スポット収入が大きく改善

	4月	5月	6月	7月見込み
増減率	△13.4%	△11.3%	△10.8%	△約5%
シェア	23.5%	23.3%	23.2%	約24%

去年以降顕著になっていた視聴率改善が4月改編でさらに改善



ターゲット改善(特にF1含有率が50%超え)



広告主、広告会社に広く浸透し、収入改善&シェアアップ

シェア	日テレ
2008年7月	22.6%
2009年7月(見込み)	約24%
増減	1.4↑



営業戦略②～タイム対応策～

■10月改編セールス状況

期中ではあるが、タイム出稿予算を見直したいという
ナショナルクライアントもあり、従来にない厳しいセールス環境



■渉外力強化などの対応策実施

- ・ネットタイムセールス部門の渉外力強化
具体的には、7月から渉外チームを2班→3班体制に変更
- ・クライアントニーズをきめ細かに把握。
編成や制作セクションとの連携を密にして
ネットタイムCM+αの価値を実現できる
企画提案を積極かつスピーディに実行
- ・渉外担当に制作現場経験が豊富な新戦力加入
斬新な切り口の提案ができるような体制構築





VAP戦略の再構築

グループ一体化をより強固に進めていきます。
これまでもVAPとは、映画、ドラマ、バラエティ等で協力をしてきましたが、
現在の厳しい状況をうけて、サポートを強めてまいります

①プロモーションの強化

- ・映画紹介等の際にDVDのプロモーションも合わせて実施
- ・スポットCM等で販売に協力

②セールス支援

- ・日テレ通販
- ・日テレ7 での販売協力、企画協力

③web配信事業への展開も

- ・2008年に立ち上げたweb配信の出資会社、
VFパートナーズを通じてパッケージ商品以外の
ビジネスへの進出も視野に





VAPの取り組み ①

■ DVD市場縮小の認識

DVDビデオソフト 売上比較

	対2008年5月比
セル(販売用)	58. 2%
レンタル(レンタル店用)	100. 0%

(社)日本映像ソフト協会調べ

■ 良質な作品と制作とプロモーション強化

- ① 作品力の向上(訴求力ある作品作り)
- ② プロモーションに注力

■ 高騰するMG(ミニマムギャランティ)対策 損益分岐点を意識して売上高を確保





VAPの取り組み ②

■ 大人市場の開拓

エルダー層を狙ったCD発売も積極的に検討
具体的には、実力派アーティストによる
名曲カバーアルバムなどで購買意欲のある熟年層を開拓

■ 配信事業、テレビ通販などの研究



「20世紀少年
—第2章—最後の希望」
8/28 DVD発売





コンテンツ戦略～日テレ世界へ～

- 日テレ「オンリーワンの企画力」で世界進出
- 日テレが持つ「クリエイティブパワー」を結集し世界へ

そのためには・・・

- ①フォーマットセールスの強化
- ②海外向けオリジナルフォーマットの開発
- ③海外との共同開発





日テレ発「逆黒船」世界各国へ

■ 海外向けオリジナルフォーマットの開発

組織横断的なプロジェクトを立ち上げ、
日本国内で放送した既存番組ではなく、企画段階から
世界市場を意識したオリジナルコンテンツを募集・開発



企画紹介VTRを11本制作し、
「逆黒船テレビ」として地上波で放送(過去2回OA)



「出港!逆黒船テレビ」
第1回放送
スタジオ風景





日テレ発「逆黒船」世界各国へ

■ より柔軟性のある番組企画の開発

日本発の番組フォーマットが世界市場で確実な評価



それぞれの国・地域のニーズに合わせた、
より柔軟性のある番組フォーマットを開発したいとの思いから
日テレ社内、グループ各社から企画募集するシステム構築

⇒ 『Move This; It's Yours!』『Revenge of the Pie』

アメリカ、イギリスにてオプション契約成立

■ 実績ある海外制作会社とタッグ組む

フォーマット販売で実績のある
アメリカの制作会社と共同で
リアリティ・ゲームショーのフォーマットを開発

⇒ 8月5日日本テレビにてOA

⇒ 今秋、世界へ向けて販売開始

『Revenge of the Pie』







業種別スポット売上

2009年度 第1四半期		シェア	伸率(%)	2008年度 第1四半期		シェア	伸率(%)
1	化粧品・トイレタリー	10.7	△ 6.2	化粧品・トイレタリー	10.0	△ 3.1	
2	薬品	8.9	3.4	非アルコール飲料	8.6	△ 11.0	
3	非アルコール飲料	7.9	△ 19.0	アルコール飲料	8.4	△ 6.0	
4	アルコール飲料	7.8	△ 18.0	電気機器	8.2	△ 5.0	
5	電気機器	7.6	△ 18.5	薬品	7.6	4.5	
6	輸送機器	5.9	△ 26.7	輸送機器	7.1	△ 1.2	
7	サービス	5.7	0.8	運輸・通信	7.0	△ 6.1	
8	運輸・通信	5.7	△ 28.5	サービス	5.0	3.6	
9	食品＜乳製品調味料＞	5.6	6.9	食品その他	4.8	0.4	
10	映画・演劇興行	5.1	7.6	食品＜乳製品調味料＞	4.6	△ 12.2	
	その他	29.1	△ 10.6	その他	28.7	△ 19.3	
	合計	100.0		合計	100.0		



セグメント別予想

(単位: 百万円)

通期	テレビ放送 事業	文化事業	その他の 事業	消去 又は全社	連結
売上高	219,100	66,200	15,000	△8,400	291,900
営業利益	18,100	2,800	2,600	△13,000	10,500

(単位: 百万円)

中間	テレビ放送 事業	文化事業	その他の 事業	消去 又は全社	連結
売上高	106,400	34,300	7,000	△4,000	143,700
営業利益	5,900	1,100	1,200	△6,500	1,700

数値は、5月に開示したものと変更ありません



視聴率状況

2009年 年間平均視聴率（2009/12/29-2009/7/26）

	NTV	TBS	CX	EX	TX	HUT
全日	8.4 ↑	7.0	8.6	7.9	3.3	43.0
昨年同期	8.3	7.4	8.7	7.7	3.7	43.3
プライム	12.6 ↑	10.3	13.4	12.3	6.9	63.8
昨年同期	12.4	11.3	13.6	11.8	7.7	64.6
ゴールデン	12.4 ↑	10.3	13.4	11.6	7.3	65.0
昨年同期	12.3	11.4	13.7	11.0	8.1	66.0
ノンプライム	7.2 ↑	6.1	7.2	6.7	2.3	37.1
昨年同期	7.1	6.3	7.2	6.5	2.5	37.2

日テレコンテンツ続々と海外で放送

「¥マネーの虎」

アメリカABCにて8月9日より放送開始

米タイトル『Shark Tank』

イギリスBBC2にてシーズン7放送中

英タイトル『Dragons' Den』

これまでに20の国と地域で現地版が放送

イギリス版「¥マネーの虎」『Dragons' Den』シーズン6



Photographer: Rolf Marriott



日テレコンテンツ続々と海外で放送

「Silent Library」

(「ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!!」より)
アメリカMTVにて放送中

アメリカ版「Silent Library」ロゴ



「仮装大賞」

ドイツProSiebenにて放送





2009年度主な映画ラインナップ

	タイトル	公開(予定)	配給	摘要
幹事作品	ごくせん THE MOVIE	7/11 公開中	東宝	伝説的TVドラマがついに映画化。ヤンクミを演じる 主演: 仲間由紀恵、亀梨和也も教育実習生役で出演
幹事作品	サマーウォーズ	8/1 公開中	ワーナー・ブラザーズ	2009年一押しのアニメ。「時をかける少女」の 細田守監督の最新作
幹事作品	20世紀少年<最終章> ぼくらの旗	8/29	東宝	浦沢直樹原作の人気コミックの実写版3部作の第3章 ケンヂとともにだち因縁の対決について終止符。結末は？
幹事作品	カイジ	10/10	東宝	藤原竜也主演。福本伸行の原作は 1100万部突破大ヒットコミック。監督は佐藤東弥(NTV)
幹事作品	僕の初恋をキミに捧ぐ	10/24	東宝	「僕は妹に恋をする」に続く青春恋愛ストーリー キャスト: 井上真央、岡田将生
幹事作品	なくもんか	11/14	東宝	宮藤官九郎脚本、阿部サダヲ主演、 水田伸生(NTV)監督、「舞妓Haaaan!!!」チーム第2弾
幹事作品	BANDAGE	2010年 1月	東宝	映画初主演: 赤西仁 × 監督・音楽: 小林武史 × 脚本: 岩井俊二のミクスチャーが生み出す音楽映画



NITTELE DA BEAR

本日は、お越しいただきありがとうございました